

令和7年度 第1回東御市病院等運営協議会次第

日 時 令和7年6月23日（月）午後1時から
場 所 東御市民病院2階 研修室

委嘱書の交付

- 1 開 会
- 2 市長あいさつ
- 3 委員の自己紹介
- 4 病院等運営協議会の役割について
東御市病院等運営協議会条例、東御市病院事業の組織図
- 5 会長、副会長の選任
- 6 報告事項
 - (1) 令和6年度病院事業の実施状況について
P1：令和6年度重点事業（実績）
当日配布資料：各部等からの活動報告
P4：令和6年度決算（速報値）
 - (2) 令和7年度病院事業の方針について
P5：令和7年度重点事業
P6：令和7年度予算
- 7 市長からの諮問
P7：東御市病院事業経営強化プランの進捗評価について（諮問）
- 8 審議事項
 - (1) 東御市病院事業経営強化プランの進捗評価について
P8：令和6年度進捗状況及び評価
- 9 答申
- 10 その他
 - (1) 病院事業活動の記録について
当日配布資料
 - (2) 次回委員会
開催 期日 令和7年11月中旬
内容 令和7年度事業の中間報告 ほか
- 11 閉 会

東御市病院等運営協議会 出席者名簿

1 委員

職 名	氏 名	備 考	
1号委員	齋藤 みどり	1号委員	東御市健康づくり推進員会
1号委員	鮎沢 美佐子	1号委員	東御市民病院とともに地域医療を語る会
1号委員	小林 峯雄	1号委員	東御市シニアクラブ連合会
2号委員	滝澤 栄一	2号委員	東御市議会議員
2号委員	花岡 豊一	2号委員	東御市議会議員
3号委員	酒井 康弘	3号委員	東御市医人会
3号委員	星山 直基	3号委員	東御市医人会
3号委員	宮下 真郷	3号委員	一般社団法人上田薬剤師会
3号委員	森野 洋平	3号委員	東御市民間介護・福祉事業所連絡会
3号委員	武藤 芳照	3号委員	公益財団法人身体教育医学研究所

※委員区分：1号…医療を受ける立場にある者、2号…市議会議員、3号…識見を有する者
委員任期：令和9年3月31日まで

2 市

職 名	氏 名	備 考
市 長	花岡 利夫	
病院事業管理者・副市長	田丸 基廣	
東御市民病院長	岩橋 輝明	
東御市民病院看護部長	金井 節子	
東御市民病院診療技術部長	中沢 栄一	
みまき温泉診療所長	齋藤 文護	
助産所とうみ所長	藤沢 祐子	
市民病院事務長	井出 政之	事務局
医療事務部長	大塚 明成	〃
医療事務部医事係副主幹	渡辺 剛	〃
医療事務部庶務係主査	酒井 詠史	〃

令和6年度東御市民病院重点事業の実績

1. 安全・安心な医療

(1) 救急医療体制の強化

軽症から中等症まで、救急患者を受け入れる体制の強化

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
救急患者受入数	531 件	596 件	703 件
救急患者受入率	63.6%	66.4%	75.3%
年度末常勤医師数(市民病院)	7 人	9 人	10 人

(2) 病床機能の最適化

入院に柔軟に対応し、地域包括ケア病床による退院支援体制の構築

- ・令和7年1月：地域包括医療病棟へ変更
- ・高齢者等の救急体制を整備し、リハビリ、栄養管理、入退院支援、在宅復帰等を包括的に担う体制を構築

(3) 新興感染症への備え

新型コロナウイルス感染症のみならず新たな感染症等を見据えた感染拡大対策の推進

- ・感染対策委員会（毎月開催）において、院内感染対策について協議し、決定事項を職員に周知
- ・院内研修会：2回
- ・入院患者抗菌薬の適正使用について検討、抗菌薬の変更

(4) 施設・設備の適正管理

ア 施設長寿命化計画の策定

- ・令和7年3月：東御市医療施設長寿命化計画策定

イ デジタル化への対応

- ・電子カルテ更新や医療DXに取り組むためのプロジェクトチーム立上げ（3回開催）
- ・デジタル化アドバイザーの支援によるデジタル化・医療DXの推進

(5) 情報セキュリティ対策・災害対策

- ・令和6年11月：市民病院 災害対応マニュアル改定
- ・令和6年12月：助産所 災害対応マニュアル改定
- ・令和7年2月：助産所 業務継続計画（BCP）策定
- ・令和7年3月：市民病院・診療所 業務継続計画（BCP）策定
- ・デジタル化の推進にあわせ、情報セキュリティ強化の取組みに着手

2. 全人的な医療の提供、地域包括ケアシステムの構築

(1) 地域ネットワークへの参加

地域の医療機関、介護施設、行政との連携強化、多職種協働の取り組み

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市多職種連携会議	4回	4回	4回
市地域ケア推進会議	1回	2回	2回
地域医療部会議	6回	6回	6回

(2) 在宅医療の充実

在宅療養における医療、介護の連携の強化、訪問看護、訪問リハビリの提供体制整備

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
訪問診療延べ患者数	病院 170 人 診療所 949 人	病院 193 人 診療所 1,203 人	病院 219 人 診療所 1,387 人
訪問リハビリ延べ患者数	病院 608 人	病院 833 人	病院 1,292 人 診療所 88 人
看取り件数	診療所 69 人	診療所 67 人	診療所 77 人

(3) 地域医療機関との連携

診療所や福祉・介護施設との紹介・逆紹介などの向上

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
紹介患者数	934 人	1,699 人	1,560 人
逆紹介患者数	1,837 人	2,185 人	2,276 人
連携室による連携機関訪問数	117 施設	27 施設	135 施設

3. 地域貢献、人材育成

(1) 市民啓発、広報

ホームページのリアルタイム化、広報ひまわりの定期発行、健康番組の作成

- ・FMとうみ、UCV放送：令和5年度より実施、令和6年度は9回収録
- ・ホームページ：定期的な点検、修正の実施。UCV放送、病院祭の講演、パネルディスカッションの映像の掲載
- ・広報ひまわり：年4回発行（7月、10月、1月、4月）、支区回覧、市LINEへの掲載
- ・市報とうみ：令和6年9月から定期掲載、計8回
- ・出前講座等への講師派遣

(2) 各種イベントの参加、開催

病院祭の実施、巨峰の王国まつりなど市のイベントへの参加、協力

- ・10/26 病院祭 開催（講演、パネルディスカッション、各種体験・展示等）
- ・8/3 雷電まつり 市役所連参加 ・9/15、/16 巨峰の王国まつり 病院ブース出展（骨密度測定）

(3) 職員教育

職員の資質向上と役職者の能力向上のため各種研修の実施

- ・一般職員研修（個人情報保護、メンタルヘルス、医療安全、感染対策、医療ガス安全管理、虐待防止、放射線診療、身体拘束、新規購入透析装置、新入職員研修）
- ・管理職研修（キャリアラダー、人事評価）

4. 働き方改革の推進

(1) 勤務時間の管理

職員の就労規則整備、適正運用

- ・始業時間の見直しの実施
- ・労働時間、業務内容の確認、見直しの検討
- ・医師等の宿日直勤務、時間外勤務の管理

(2) 超過勤務の削減

業務手順を見直す等、業務効率の向上

- ・時間外勤務実績 9,373 時間（令和5年度 7,661 時間）

(3) 適正人員の確保

新規採用者の確保、職員の定着率向上に向けた、働き続けられる環境の整備

- ・年度末常勤職員数 166 人（令和5年度 148 人、令和4年度 145 人）
- ・退職者数 11 人（令和5年度 7 人、令和4年度 9 人）
- ・昇格基準の見直し等による給料運用の改善

令和6年度東御市病院事業 決算（速報値）

1、病院事業全体

（単位：千円）

収 支 項 目	令和6年度	令和5年度	比較（R6-R5）	R6決算の説明
事業収益 ①=㉔+㉕	2,162,718	2,062,607	100,111	
医業収益 ㉔	1,743,229	1,723,880	19,349	
(1) 入院収益	639,860	615,704	24,156	・入院単価増加、救急受入増加による増
(2) 外来収益	844,138	863,518	▲ 19,380	・常勤整形外科医退職等による減
(3) 他会計負担金 *	37,991	37,991	0	
(4) その他収益	221,240	206,667	14,573	・予防接種、助産所収益等の増加
医業外収益 ㉕	419,489	338,727	80,762	
(1) 他会計補助金	180,000	0	180,000	・基準外繰入 180,000千円 <計画目標値1億円以下>
(2) 他会計負担金 *	152,529	157,086	▲ 4,557	
(3) 長期前受金戻入	11,738	11,906	▲ 168	
(4) 資本費繰入収益 *	53,960	49,474	4,486	・基準内繰入 244,480千円 *
(5) その他収益	16,995	13,362	3,633	
(6) 補助金	4,267	106,899	▲ 102,632	・コロナ病床補助金の減
事業費用 ②=㉖+㉗	2,279,075	2,076,497	202,578	
医業費用 ㉖	2,175,349	1,966,072	209,277	
(1) 給与費	1,218,646	1,070,408	148,238	・職員増、人勸、勤勉手当支給開始による増
(2) 材料費	280,708	246,445	34,263	・物価高騰による増
(3) 経費	508,744	464,535	44,209	・物価高騰による増
(4) 減価償却費	160,926	180,111	▲ 19,185	・電子カルテ耐用年数経過による減
(5) 資産減耗費	2,952	1,859	1,093	
(6) 研究研修費	3,373	2,714	659	
医業外費用 ㉗	103,726	110,425	▲ 6,699	
事業損益 ①-②=㉘	▲ 116,357	▲ 13,890	▲ 102,467	

2、事業別収支

○病院3事業それぞれの決算状況は、下表のとおりです。

（単位：千円）

市民病院	収 支 項 目	令和6年度	令和5年度	比較（R6-R5）
	① 事業収益	1,947,037	1,857,645	89,392
	② 事業費用	2,050,049	1,868,848	181,201
	経常損益 ①-②	▲ 103,012	▲ 11,203	▲ 91,809
温泉診療所	収 支 項 目	令和6年度	令和5年度	比較（R6-R5）
	① 事業収益	161,507	156,379	5,128
	② 事業費用	150,473	132,683	17,790
	経常損益 ①-②	11,034	23,696	▲ 12,662
助産所	収 支 項 目	令和6年度	令和5年度	比較（R6-R5）
	① 事業収益	54,174	48,583	5,591
	② 事業費用	78,553	74,966	3,587
	経常損益 ①-②	▲ 24,379	▲ 26,383	2,004

令和7年度東御市民病院重点事業（院長方針）

【基本理念】

市民の健康を守り、暮らしを支える総合的かかりつけ医として「治し、支える医療」を提供します。
地域に密着し、地域の未来を拓くコミュニティホスピタルを目指します。

【方針】

コミュニティホスピタルとして重視する「連携機能」「地域活動」「人材育成」の観点から以下について重点的に取り組み、安全・安心な地域づくりに貢献します。

1 医療体制

（１）かかりつけ医機能体制の構築

かかりつけ医機能報告制度に臨み、かかりつけ医として必要な医療体制（在宅医療・救急医療体制、訪問看護、訪問リハビリ、他の医療機関・介護施設等との連携による地域包括ケアシステムの支持を含む）を構築します。

（２）病床機能の最適化

入院に柔軟に対応し、地域包括医療病棟の算定維持、有効利用。

（３）上小医療圏の救急医療体制への貢献

（４）地域包括ケアシステムの拠点となる高齢者センターの事業へ参加・協力。

（５）施設・設備の適正管理

ア 診察室等の配置の見直し

診察や処置、検査などの安全性と機能性に考慮した配置や動線等の見直し。

イ デジタル化への対応

電子カルテ及び部門システムの更新を含む医療DXを推進。

（６）情報セキュリティ対策・災害対策

ア サイバー攻撃や情報漏洩などのリスクに対応するため、情報セキュリティ対策を徹底。

イ 災害対応を迅速かつ効果的に行うため、災害対応マニュアル及び業務継続計画（BCP）の確認及び訓練を実施。

2 地域貢献

（１）市民啓発、広報

広報ひまわりの定期発行（年４回）、市報とうみへの連載、健康番組の作成・放送。

（２）各種イベントの開催、参加、医療支援

ア 多くの市民参加を目指した病院祭の開催。（ふれあいフェスティバルとの同時開催）

イ 巨峰の王国まつりなど、市のイベントに参加・協力。

ウ 震災地域への医師等派遣や地域における各種医療支援（新国立劇場バレエ団、アスリーツパーク湯の丸など）を通して、地域貢献へ積極的に取り組む。

3 人材育成

（１）適正人員の確保と勤務時間の管理

ア 職員の就労規則を整備し、適正運用。

イ 業務手順を見直す等、業務効率の向上。

ウ 新規採用者の確保や職員の定着率向上に向け、働き続けられる環境整備に取り組む。

（２）職員教育

職員の資質向上と役職者の能力向上のための各種研修を実施。

（３）医学生、看護学生、研修医等、次世代の医療従事者の研修受入

地域医療を志す医療従事経験者の新たな学び（リカレント教育）の提供。

令和7年度東御市病院事業 予算

(単位:千円)

収 支 項 目	令和7年度	令和6年度	比較 (R7-R6)	R7予算の説明
事業収益 ①=㊦+㊧	2,438,000	2,176,184	261,816	
医業収益 ㊦	2,300,831	2,039,291	261,540	
(1) 入院収益	966,000	768,000		・ 患者数等《別表1》
(2) 外来収益	1,037,000	990,000		
(3) 他会計負担金	37,991	37,991		
(4) その他収益	259,840	243,300		
医業外収益 ㊧	137,169	136,893	276	
(1) 他会計補助金	0	0		・ 基準外繰入 0円 ＜計画値1億円以下＞
(2) 他会計負担金	76,009	76,009		
(3) 長期前受金戻入	11,695	11,737		
(4) 資本費繰入収益	36,000	36,000		
(5) その他収益	13,465	13,147		
(6) 補助金	0	0		
事業費用 ②=㊦+㊨	2,438,000	2,176,184	261,816	
医業費用 ㊦	2,414,350	2,152,034	262,316	
(1) 給与費	1,282,000	1,120,000		・ 《別表2》 ・ 機器購入、施設整備 《別表3》
(2) 材料費	330,600	285,020		
(3) 経費	619,565	573,262		
(4) 減価償却費	176,685	168,252		
(5) 資産減耗費	200	200		
(6) 研究研修費	5,300	5,300		
医業外費用 ㊨	23,650	24,150	▲ 500	
事業損益 ①-②=㊩	0	0	0	

別表1「業務量の実績・計画」

(単位:人、%)

		令和7年度 計画	令和6年度 (R6/R5)	令和5年度
病院	入院延数	18,615	16,353 (100.9)	16,207
	病床稼働率	84	74.7	73.8
	外来延数	62,000	65,376 (95.4)	68,561
診療所	外来延数	11,138	12,195 (102.0)	11,960
	訪問診療実患者数	140	200 (131.6)	152
助産所	分娩者数	60	69 (109.5)	63
	ショートステイ	100	249 (171.7)	145

別表2「職員数」

(単位:人)

	令和7年6月現在		令和6年度末		令和5年度末	
	正 職	会任職員	正 職	会任職員	正 職	会任職員
医師	8	3	9	3	8	3
看護職 (病院、診療所、助産所)	48 (42、1、5)	48 (41、2、5)	47 (41、1、5)	52 (47、2、3)	46 (40、1、5)	44 (40、1、3)
技術職	27	8	24	8	22	7
事務職	6	17	5	18	5	13
計	89	76	85	81	81	67

165

166

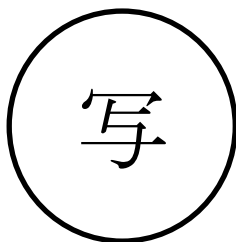
148

別表3「主な建設改良事業」

(単位:千円)

	令和7年度 計画		令和6年度 実績	
施設整備工事等	54,760	照明器具LED化改修工事 ほか	88,104	院内LAN環境整備、ボイラー室改修工事、中央監視システム更新
医療機器等整備	107,240	透析用水作成装置、生化学自動分析装置、X線一般撮影装置 ほか	150,708	電話設備・ナースコールシステム、高圧蒸気滅菌装置、血液遠心分離装置 ほか

7病第 号
令和7年6月23日



東御市病院等運営協議会
会 長 様

東御市長 花 岡 利 夫

東御市病院事業経営強化プランの進捗評価について（諮問）

東御市病院等運営協議会条例第1条の規定に基づき、次のとおり諮問します。

東御市病院事業経営強化プランの令和6年度における進捗状況及び評価にあたり、貴協議会の意見を求めます。

（諮問理由）

市では令和5年度に、地域において果たすべき役割・機能を改めて見直し、その達成に向けて必要となる経営強化を行っていくための指標として、令和6年度から令和9年度までの4年間を対象期間とした「東御市病院事業経営強化プラン」を策定しました。

当計画については毎年度進捗の点検、評価を行い、東御市病院等運営協議会の諮問及び答申を経て、その評価結果を公表することとしているため、計画に定めた指標を基に令和6年度における進捗状況及び評価について、貴協議会の意見を求めるものです。

【令和6年度】経営強化プランの進捗状況及び評価

【評価の指標】…全項目で100%以上：○、半分以上の項目で90%以上：△、それ以外：×

1. 役割・機能の最適化と連携強化の進捗

(1) 医療機能や医療の質、連携強化等に係る数値目標の状況

①東御市民病院

- ア 入院：レスパイト入院延入院日数は、需要の増加に対応したことで前年度より50日増加し、目標達成率は231.4%でした。
- イ 外来：初診数は外来患者数の落ち込みにより前年度より498件減少しましたが、目標達成率は115.8%でした。
- ウ リハビリテーション科
：訪問リハビリ延人数は、訪問体制の強化により前年度より459人増加し、目標達成率は201.9%でした。
- エ 薬剤：薬剤総合評価調整加算は算定条件が限定され対応が難しいなか、前年度より1件減少し、目標達成率は12.0%でした。処方内容の評価や服薬管理は重要なため、薬剤科の職員体制が整った令和7年度より、算定の増加に向け取り組みます。
- オ その他：インシデントレポート数は前年度より34件増加し、職員の医療安全への意識向上が図られています。

項目	単位	R5 実績	R6				R7 目標	R8 目標	R9 目標
			目標	実績	達成率	評価			
入院									
レスパイト入院延入院日数	日	112	70	162	231.4%	△	84	98	112
患者支援カンファレンス	回	253	234	351	150.0%		260	286	312
退院前カンファレンス	回	66	78	57	73.1%		84	90	96
外来									
初診数	件	11,937	9,878	11,439	115.8%	○	10,535	11,213	11,213
紹介数	人	1,699	889	1,560	175.5%		1,053	1,121	1,233
紹介率	%	19.2	9.0	19.8	220.0%		10.0	10.0	11.0
逆紹介数	人	2,185	1,333	2,276	170.7%		1,422	1,513	1,513
逆紹介率	%	31.9	13.5	34.9	258.5%		13.5	13.5	13.5
リハビリテーション科									
訪問リハビリ延人数	人	833	640	1,292	201.9%	○	640	640	640
薬剤									
薬剤総合評価調整加算	件	4	25	3	12.0%	×	25	25	25
その他									
院外撮影（CT・MRI）	件	801	620	720	116.1%	○	640	660	680
院内研修会（医療安全）	回	2	2	2	100.0%		2	2	2
RCA実行数	件	12	12	12	100.0%		12	12	12
インシデントレポート数	件	560	－	594	－		－	－	－

②みまき温泉診療所

- ア 外来：新患数は年々増加しており前年度より73人の増、目標達成率は102.0%でした。
- イ 在宅：訪問診療実患者数は医療・介護の連携強化により、前年度より48人増、目標達成率は142.9%でした。

項目	単位	R5 実績	R6				R7 目標	R8 目標	R9 目標
			目標	実績	達成率	評価			
外来									
院外処方率	%	97.9	96.0	99.5	103.6%	○	97.0	97.0	97.0
新患数	人	856	911	929	102.0%		911	911	911
在宅									
訪問診療実患者数	人	152	140	200	142.9%	○	140	140	140
新規訪問開始件数	件	76	80	89	111.3%		80	80	80
訪問回数	回	1,202	950	1,387	146.0%		950	950	950
看取り件数	件	67	70	77	110.0%		70	70	70

③助産所とうみ

ア 産後ショートステイ：利用件数は需要の拡大と市町村による支援体制の充実により、前年度より104件増加し、目標達成率は254.1%でした。

イ 外来部門：母乳育児外来は育児・乳房支援が含まれる産後デイケアの取り組みの推進により、前年度より89件減少し、目標達成率は59.3%でした。

項目	単位	R5 実績	R6				R7 目標	R8 目標	R9 目標
			目標	実績	達成率	評価			
分娩									
分娩件数	件	63	60	69	115.0%	○	60	60	60
産後ショートステイ									
ショートステイ利用件数	件	80	98	122	124.5%	○	100	102	105
産後デイケア利用件数	件	65	－	127	－		－	－	－
外来部門									
助産師外来	件	491	500	504	100.8%	△	500	500	500
母乳育児外来	件	255	280	166	59.3%		290	290	300
1 か月健診	件	61	55	70	127.3%		55	55	55

2. 経営の効率化の進捗

(1) 収益的収支及び基準外繰入金に係る数値目標の状況

ア 全体：職員の増加と会計年度任用職員の勤勉手当支給開始や人事院勧告による給料のベースアップ、また、物価高騰による材料費・経費の増により、支出は前年度より約2億円増加しました。このことにより、一般会計からの基準外繰入金を、目標より8,000万円多く繰り入れたものの、経常損益は、1億1,600万円のマイナスとなりました。

イ 病院：収入は19億4,700万円で、前年度より8,900万円増加、支出は20億5,000万円で、前年度より1億8,100万円増加した結果、経常損益は1億300万円のマイナスとなり目標を達成できませんでした。

ウ 診療所：収入は1億6,200万円で、前年度より600万円増加、支出は1億5,100万円で、前年度より1,800万円増加した結果、経常損益は1,100万円のプラスとなり、目標を達成しました。

エ 助産所：収入は5,400万円で、前年度より500万円増加、支出は7,800万円で、前年度より300万円増加した結果、経常損益は2,400万円のマイナスとなりましたが、目標を達成しました。

①収益的収支 (単位：百万円)

項目		R5 実績	R6				R7 目標	R8 目標	R9 目標
			目標	実績	達成率	評価			
全体	収入	2,063	2,175	2,163		×	2,224	2,271	2,270
	支出	2,077	2,191	2,279			2,226	2,244	2,242
	経常損益	▲ 14	▲ 16	▲ 116			▲ 1	27	28
病院	収入	1,858	1,975	1,947		×	2,016	2,063	2,062
	支出	1,869	1,974	2,050			2,009	2,027	2,027
	経常損益	▲ 11	1	▲ 103			7	36	35
診療所	収入	156	155	162		○	160	160	160
	支出	133	145	151			145	145	145
	経常損益	23	10	11			15	15	15
助産所	収入	49	44	54		○	48	48	48
	支出	75	72	78			72	72	70
	経常損益	▲ 26	▲ 28	▲ 24			▲ 24	▲ 24	▲ 22

②基準外繰入金 (単位：百万円)

項目	R5 実績	R6				R7 目標	R8 目標	R9 目標
		目標	実績	達成率	評価			
一般会計からの基準外繰入の額	0	100	180		×	100	100	100

(2) 収益増、コスト削減に係る数値目標の状況

①東御市民病院

- ア 入院：入院延患者数は救急医療体制の強化等で前年度より増加しましたが、目標達成率は88.9%でした。
- イ 外来：外来延患者数は常勤整形外科医不在や感染症の流行の影響により、前年度より3,185人減少しましたが、目標達成率は109.0%でした。
- ウ リハビリテーション科
- ：外来延人数は常勤整形外科医不在により、前年度より765人減少し、目標達成率は65.1%となりましたが、入院延人数は病床機能変更に伴うリハビリ体制の強化により、前年度より315人増加し、目標達成率は115.3%でした。
- エ 検査科：検体検査件数は内科医師の増により、前年度より6,377件増加し、目標達成率は105.0%でした。
- オ 健診ドック：人間ドックは実施日拡大により、前年度より72人増加しましたが、目標達成率は92.0%でした。

項目		単位	R5 実績	R6				R7 目標	R8 目標	R9 目標	
				目標	実績	達成率	評価				
入院											
入院延患者数		人	16, 207	18, 396	16, 353	88. 9%	△	18, 615	19, 272	19, 272	
1 日平均入院数		人	44. 3	50. 2	44. 8	89. 2%		51. 0	53. 0	53. 0	
病床利用率		%	73. 9	82. 0	74. 7	91. 1%		84. 0	88. 0	88. 0	
平均在院日数		日	18. 7	24. 0	16. 4			25. 0	25. 0	25. 0	
外来											
外来延患者数		人	68, 561	60, 000	65, 376	109. 0%	○	62, 000	64, 000	64, 000	
外来一日平均		人	282. 1	249. 0	269. 2	108. 1%		257. 0	265. 0	265. 0	
救急車受入件数		件	596	600	703	117. 2%		600	600	600	
救急車受入率		%	66. 4	65. 0	75. 3	115. 8%		65. 0	65. 0	65. 0	
リハビリテーション科											
外来延人数		人	4, 670	6, 000	3, 905	65. 1%	△	6, 100	6, 100	6, 100	
入院延人数		人	7, 759	7, 000	8, 074	115. 3%		7, 000	7, 000	7, 000	
訪問延人数		人	833	640	1, 292	201. 9%		640	640	640	
1 日平均提供単位数／人		単位	－	15. 7	14. 4	91. 7%		16. 5	17. 4	18. 1	
薬剤科											
外来院外処方せん枚数		枚	62, 637	47, 000	59, 828	127. 3%	○	49, 000	50, 000	50, 000	
外来院内処方せん枚数		枚	3, 514	2, 600	3, 309	127. 3%		2, 700	2, 800	2, 800	
検査科											
検体検査件数		件	156, 380	155, 000	162, 757	105. 0%	○	160, 000	160, 000	160, 000	
生体検査件数		件	4, 139	4, 400	4, 490	102. 0%		4, 500	4, 500	4, 500	
超音波検査件数		件	2, 718	2, 600	3, 085	118. 7%		2, 700	2, 700	2, 700	
放射線技術科											
一般撮影		件	8, 344	6, 600	7, 514	113. 8%	○	6, 700	6, 700	6, 700	
CT・MRI画像診断		件	4, 407	3, 900	4, 440	113. 8%		4, 000	4, 000	4, 000	
眼科											
白内障手術（外来）		件	187	190	190	100. 0%	○	190	190	190	
白内障手術（入院）		件	45	50	58	116. 0%		50	50	50	
レーザー手術他		件	73	55	130	236. 4%		60	65	70	
健診ドック											
人間ドック		人	664	800	736	92. 0%	△	850	850	850	
一般健診	けんぽ健診	人	541	550	534	97. 1%		500	500	500	
	企業健診	人	934	900	973	108. 1%		900	900	900	
	行政健診	人	556	700	423	60. 4%		700	700	700	
	がん検診	人	1, 531	1, 480	1, 459	98. 6%		1, 480	1, 480	1, 480	
栄養科											
栄養指導算定数		件	277	220	218	99. 1%	△	220	220	220	
病棟包括栄養指導		件	513	450	547	121. 6%		450	450	450	

項目	単位	R5 実績	R6				R7 目標	R8 目標	R9 目標
			目標	実績	達成率	評価			
地域連携									
初診数	件	11,937	9,878	11,439	115.8%	○	10,535	11,213	11,213
紹介数	件	1,699	889	1,560	175.5%		1,053	1,121	1,233
紹介率	%	19.2	9.0	19.8	220.0%		10.0	10.0	11.0
逆紹介数	件	2,185	1,333	2,276	170.7%		1,422	1,513	1,513
逆紹介率	%	31.9	13.5	34.9	258.5%		13.5	13.5	13.5
透析									
延患者数	人	7,349	7,900	7,345	93.0%	△	8,000	8,000	8,000
シャントエコー加算	件	23	24	31	129.2%		24	24	24
BCM加算	件	5	12	4	33.3%		15	15	15
下肢動脈加算	件	0	－	453	－		－	－	－

②みまき温泉診療所

- ア 外来 ：延患者数は年々増加しており前年度より235人増、目標達成率は109.5%でした。
- イ 訪問診療：実患者数が増加したことにより、訪問回数が前年度より185人増加し、目標達成率は146.0%となったほか、看取り件数についても増加しました。

項目	単位	R5 実績	R6				R7 目標	R8 目標	R9 目標
			目標	実績	達成率	評価			
外来									
延患者数	人	11,960	11,138	12,195	109.5%	○	11,138	11,138	11,138
うち初診数	人	856	911	929	102.0%		911	911	911
1日平均患者数	人	45.1	41.0	46.5	113.4%		41.0	41.0	41.0
訪問診療									
実患者数	人	152	140	200	142.9%	○	140	140	140
訪問回数	回	1,202	950	1,387	146.0%		950	950	950
看取り件数	件	67	70	77	110.0%		70	70	70

③助産所とうみ

- ア 分娩 ：分娩件数は前年度より6件増加し、目標達成率は115.0%でした。
- イ 産後ショートステイ：延べ利用日数は需要の拡大と市町村による支援体制の充実により、前年度より161日増加し、目標達成率は202.5%でした。

項目	単位	R5 実績	R6				R7 目標	R8 目標	R9 目標
			目標	実績	達成率	評価			
分娩									
分娩件数	件	63	60	69	115.0%	○	60	60	60
分娩予約受理数	件	76	78	78	100.0%		78	77	77
産後ショートステイ									
ショートステイ利用件数	件	80	98	122	124.5%	○	100	102	105
延べ利用日数	日	396	275	557	202.5%		280	285	290
産後デイケア利用件数	件	65	－	127	－		－	－	－
外来部門									
産婦健診	件	121	90	131	145.6%	○	95	95	98
1 か月 健診	件	61	55	70	127.3%		55	55	55
その他事業									
妊婦訪問	件	90	100	78	78.0%	△	95	95	90
性教育講話	件	13	6	11	183.3%		6	6	6

3. 評価

(1) 自己評価

①病院 3 事業の取り組みについて

【市民病院】

経営強化プランの策定にあわせ、市民病院の基本理念を「健康と暮らしを守り・支え、未来を拓くコミュニティホスピタル」と改め、病院事業の改革と経営強化に取り組みました。

その取り組みの中で、市民病院の病床機能を、令和 7 年 1 月より「地域包括ケア病棟」から「地域包括医療病棟」に変更し、高齢者をはじめ地域の救急患者の受け入れや、リハビリ、栄養管理、入退院支援、在宅復帰等の機能を包括的に担う体制を整え、診療体制の充実と収入の増加を図りました。

特に救急患者の受け入れでは、東御消防署との連携強化や診療、入院受入体制の強化により、積極的な受け入れを進め、令和 6 年度の救急車受入件数は、コロナ禍前の令和元年度と比較すると倍増しており、年々厳しくなっていく上小医療圏の救急医療体制の維持において重要な役割を担っています。

【診療所】

地域における総合診療を行うとともに、本市の地域包括ケアシステムの拠点として、在宅医療に力を入れるなかで、前年度より訪問診療の実患者数・訪問回数とも増加し、数値目標も全て達成しました。

また、令和 6 年10月からは、新たに訪問リハビリテーションを開始し、在宅医療の充実を図りました。

【助産所】

近年、少子化やハイリスク分娩の増加により、厳しい経営状況にあるなかで、令和 6 年度は前年度より分娩件数が増加したほか、産後ショートステイにおいては、前年度実績及び目標値を大きく上回ることができました。

また、妊産婦が在宅でも療養や育児ができるよう、母子特化型の訪問看護事業を立上げ、令和 7 年 4 月から開業することができました。

②目標値の達成度について

実績では前年度を下回る項目がいくつかありますが、令和 6 年度の目標値に対しては、多くの項目で達成することができました。

病床機能の変更や新規事業の開始等により、目標値の見直しや追加が必要となっています。

③経営収支について

医業収益は前年度より増加したものの、人件費の増や物価の高騰による医業費用の増加が収益を上回る結果となりました。

一般会計からの基準外繰入金は、目標額より多く繰り入れましたが、経営収支は赤字となり、目標を達成できませんでした。

(2) 委員による評価

①意見

②評価判定

令和 6 年度評価	
-----------	--

※評価の標語

A：達成した、B：概ね達成した、C：やや達成していない、D：達成していない